総合的な探究の時間 × 栃木県立図書館

「探究的学習」のノウハウを学ぶ

◆「探究型学習」って？

タイトル	著者	発行者	発行年	請求記号
問う方法・考える方法 「探究型の学習」のために	**河野哲也／著**	**筑摩書房**	2021	080/118/372
複雑・多様化する社会を生きるため、単なる知識習得ではない学習が求められる時代に始まった「探究的学習」。その将来にわたる意義や具体的な学習の進め方のポイントを、網羅的にまとめたテキスト。〈ちくまプリマー新書〉				
マイテーマの探し方　探究学習ってどうやるの？	**片岡則夫／著**	**筑摩書房**	2021	K375/ｶﾀｵ
「ミニ調べる学習」から一般的な「調べる学習」、本格派の「研究論文」まで、学びの道のりに沿ってテーマ（問い）の探し方を解説。計画書などの記入例や具体例が豊富で、実際の学習でイメージしやすい構成。〈ちくまQブックス〉				
探究活動・課題研究のために　中高生のためのブックガイド	**佐藤理絵／監修**	**日外アソシエーツ**	2019	375.1/178
探究活動の流れに沿って、役立つ本を紹介するブックリスト。課題設定や情報収集、情報分析、まとめ方など、困った時に参考になる本635冊を収録している。				
考える力をつける論文教室	**今野雅方／著**	**筑摩書房**	2011	080/118/158
論文は自分の主張を相手に伝える手段。自分に主張がなければ、論文を書くことはできない。本書は、様々な課題文を取り上げ、文章の読み方＝相手の主張をどう読み解くかや、自分言葉で考える方法、主張を相手にどう伝えるかをまとめている。〈ちくまプリマー新書〉				
思考を鍛える大学の学び入門　論理的な考え方・書き方からキャリアデザインまで	**井下千以子／著**	**慶應義塾大学出版会**	2017	377.1/59
大学での学び方＝高校の「探究」的学び方を知るための本。論理的な考え方を身につける方法や、レポートの基本的な書き方だけでなく、キャリアデザインについても1章を割いて解説している。巻末にはワークシートも収録しており、授業等で活用できる。				
アカデミック・スキルズ 大学生のための知的技法入門 第2版	**佐藤望／編著**	**慶應義塾大学出版会**	2012	002.7/13
大学での学びに必要な「調べ」「まとめ」「発表」の技法＝「アカデミック・スキルズ」を身に付けるための本。大学1～2年の調査・研究に照準を合わせた内容なので、まさに高校の「探究的な学習」で必要となるスキルがまとまっている。				

◆プレゼンテーションのコツ

タイトル	著者	発行者	発行年	請求記号
13歳からのプレゼンテーション	**松永俊彦／監修**	**メイツユニバーサルコンテンツ**	2022	K809/ﾏﾂﾅ
プレゼンテーションを「準備編」「基礎編」「実践編」「発展編」「応用編」に分け、まんがや図を使って解説。具体的に何をしたらいいのか、テーマごとに見開き1ページずつにまとめた、読みやすい平易な入門書。				
コミュニケーション力を高めるプレゼン・発表術	**上坂博亨〔ほか〕／著**	**岩波書店**	2021	K809/ｳｴｻ
プレゼンのスキルを「心構え」「ストーリーとスライドづくり」「スピーチの技術」「応用」と章ごとに解説。何をどう準備し進めたらいいのか、順を追ってプレゼンに取り組むことができる。〈岩波ジュニア新書〉				
5日で学べて一生使える！プレゼンの教科書	**小川仁志／著**	**筑摩書房**	2019	080/118/325
大学でも、そして社会に出てからも非常に重要なスキルであるプレゼン。その準備段階から本番当日までのノウハウや心構えを解説。基本テクニックまで学べる入門書。チェックリスト付き。〈ちくまプリマー新書〉				
これから学会発表する若者のために　ポスターと口頭のプレゼン技術 第2版	**酒井聡樹／著**	**共立出版**	2018	002.7/20
学会は、特定の研究分野に関心がある研究者や学生が集う会員組織。大学の研究室に所属すると入会することが多い。発表は、研究成果をまとめたポスターを貼って説明する「ポスター発表」か、スライドによる「口頭発表」のいずれか。それぞれのまとめかたやプレゼン技術を丁寧に解説する。				

《裏面へ続く》

◆論文の書き方

タイトル	著者	発行者	発行年	請求記号
中高生からの論文入門	**小笠原喜康、片岡則夫／著**	**講談社**	2019	080/84/2511
論文を書く時の「テーマ設定のしかた」「参考資料の探し方」「文章のルール」など、章ごとに具体的に解説。実際に論文を書く人の立場で、注意点などをわかりやすく学ぶことができる。「図書館を使いこなす」(p97-105)は必読！〈講談社現代新書〉				
ゆるレポ	**岡本健〔ほか〕／編**	**人文書院**	2021	307/5
「レポートが辛い」という人に向けて書かれた、レポート・論文の苦手意識をなくすための本。漫画やアニメ、地下アイドルなど、様々なゆるいテーマを真面目に論じた40のサンプルレポートを収録。伝え方のスキルを学べる。				
5日で学べて一生使える！レポート・論文の教科書	**小川仁志／著**	**筑摩書房**	2018	080/118/311
暗記型の勉強と違い、探究型学習や大学での学び、そして社会人のスキルとしても「書く」技術は不可欠と言える。論文やレポートを書くための手順やルールを、具体例に沿って解説している。〈ちくまプリマー新書〉				
アカデミック・ライティングの基礎　資料を活用して論理的な文章を書く	**西川真理子〔ほか〕／著**	**晃洋書房**	2017	816.5/15
資料を活用しながら「問い」を立て、自分の主張を伝える論理的な文章を書けるようにするためのテキスト。大学の授業15回分を想定した構成だが、目的のテーマ別に取り上げることもできる。ワークシートが豊富に収録されており、そのまま授業等で使うことができる。				

◆探究的学習に役立つスキル

タイトル	著者	発行者	発行年	請求記号
図書館超活用術 最高の「知的空間」で、本物の思考力を身につける	**奥野宣之／著**	**朝日新聞出版**	2016	015/179
「探究」に欠かせない施設・図書館。あらゆるジャンルの本を揃え、どんなテーマについても調べることができる。本を借りるだけで終わらない図書館の「活用法」を、司書資格を持つ著者が楽しく語りつくす。				
資料検索入門 レポート・論文を書くために アカデミック・スキルズ	**市古みどり／編著**	**慶應義塾大学出版会**	2014	002.7/14
レポート・論文を書くときには、先行研究や様々な「正確な」情報を調べ、根拠ある内容に仕上げる必要がある。もちろん、ネット情報のコピペはNG。正確な情報や資料の入手の仕方を、大学図書館員が分かりやすく解説した一冊。				
正しいコピペのすすめ 模倣、創造、著作権と私たち	**宮武久佳／著**	**岩波書店**	2017	K021/ﾐﾔﾀ
「著作権」を知っているだろうか。他人が作ったものを、無断で「コピペ」して自分の論文や発表資料に使ったら、著作権法違反で訴えられることがある。本書では、法に沿ったコピーのルールを解説。知らなかったでは済まされない、正しい「コピペ」を知るための本。〈岩波ジュニア新書〉				
その情報、本当ですか？　ネット時代のニュースの読み解き方	**塚田祐之／著**	**岩波書店**	2018	K070/ﾂｶﾀﾞ
インターネットを通じて、膨大な量の情報が発信される現代社会では、事実を装った「フェイクニュース」(偽情)もまた、大量に発信されている。フェイクニュースに踊らされず、正しい情報を見極める力が現代では求められており、その方法を元・NHK報道ディレクターの著者が伝える。〈岩波ジュニア新書〉				
発信力の育てかた ジャーナリストが教える「伝える」レッスン	**外岡秀俊／著**	**河出書房新社**	2015	070/341
情報発信のプロ、ジャーナリストの著者が、仕事を通じて身に付けた「人にうまく伝える力」を解説。情報収集、取材、編集、発信の各項目は、授業の発表だけでなく、日常生活の参考書としても活用できる。〈14歳の世渡り術〉				
13歳からのファシリテーション	**ちょんせいこ／著**	**メイツユニバーサルコンテンツ**	2022	K809/ﾁﾖﾝ
話し合いや会議を進める人を「ファシリテーター」といい、ファシリテーションはその技術のこと。まんがや図を多用し、グループワークが上手くいく、充実するためのスキルを学べる本。				

【学校関係者の方へ】
本リスト掲載の資料は、各学校へセット貸出できます。また、リストの他にも関連図書を所蔵しています。
詳しくは、県立図書館企画協力課にお問い合わせください！

栃木県立図書館
Tochigi Prefectural Library

〒320-0027 栃木県宇都宮市塙田1-3-23
TEL 028-622-5113(セット貸出関係)
028-622-5112(本の照会・相談)
ＨＰ http://www.lib.pref.tochigi.lg.jp/